

かいわ れんそう
会話で連想ゲームをしてみよう

きのう きょう みなみかぜ ひるま あたた かん はるいちばん
昨日、今日と南風が吹いて、昼間は暖かく感じますね。春一番、というほど

きょうふう すこ はる ちか かん
の強風ではありませんが、少しずつ春が近づいてきている感じがします。あん

Do の家の近くでは、梅の花が咲いていました。

さて、みなさんは梅の花を見たときに、ど
んなことを考えるでしょうか？「かわい
いな」とか「きれいだな」という感想を持つ人
は多いでしょう。それだけではなく、どこか
に行って梅の花を見たこと、梅の花を見なが
ら何かをしたことを思い出す人もいるかもし
れません。



とくに、楽しかった思い出は、その時に見た景色や、聞いた音楽と結びついてい
ることが多いようです。このように、何かを見たときや聞いたときに、「それに
関係する他の何かを思い出す」というクセがつくと、記憶を忘れにくくする効果
があります。理科の勉強でも、知識が結びつくような覚え方、思い出し方をす
ると効果があがりやすくなりますね。

では、「^{かんけい}関係する^{なに}何かを^{おも}思い出す」にはどうすれば^よ良いのでしょうか。お家^{うち}の
方^{かた}やお友達^{ともだち}と、^み見たものから^{おも}思い出したものを^おおはなしする、というのが^{ひと}一つの
ほうほう^{ほうほう}方法です。大人^{おとな}と子供^{こども}では^い生きてきた^{じかん}時間が^{ちが}違うので、お父^{とう}さんやお母^{かあ}さんと^ち知
識^{しき}の量^{りょう}を^{きそ}競ったら^か勝ち^め目はないと思^{おも}いますが、あることがら^{かん}に^{かん}関して、ならば
おもしろ^{おもしろ}い^{しょうぶ}勝負^{しょうぶ}になるかもしれませんよ。たとえば、^{こんかい}今回^{うめ}の梅^{はな}の花^{はな}であれば、

うめ^{うめ}はな^{はな}梅^{はな}の花^{はな}→ウメは^かバラ^{はな}科^かなので花^{はな}びらが^{まい}5枚^{うえ}(上^{しゃしん}の写^や真^{えざ}は八^{はな}重^{はな}咲^{はな}きなので花^{はな}びら
が^{りべん}たくさん^かありますが)で、おしべも^{はな}たくさんある^{りべん}離^{はな}弁^{はな}花^{はな}(花^{はな}びら^{はな}どうしがくっ
つかない^{はな}花^{はな})。→^{おな}モモ^{なま}や^{なま}サ^{なま}クラも^{なま}同^{なま}じ^{なま}仲^{なま}間^{なま}

とか

うめ^{うめ}はな^{はな}梅^{はな}の花^{はな}→「^{こちふ}東^{におい}風^{におい}吹^{におい}かば^{におい}に^{におい}ほ^{におい}ひ^{におい}お^{におい}こ^{におい}せ^{におい}よ^{におい}梅^{うめ}の花^{はな}ある^{はな}じ^{はな}な^{はな}し^{はな}と^{はな}て^{はな}春^{はる}な^{はる}わ^{はる}す
れ^{はる}そ^{はる}」→^{すがわらのみちざね}菅^{だざいふ}原^{うめがえもち}道^{うめがえもち}真^{うめがえもち}→^{うめがえもち}大^{うめがえもち}宰^{うめがえもち}府^{うめがえもち}→^{うめがえもち}梅^{うめがえもち}ヶ^{うめがえもち}枝^{うめがえもち}餅^{うめがえもち}

などの^{れんそう}連^{かんが}想^{かんが}が^{おも}考^{おも}え^{おも}ら^{おも}れ^{おも}る^{おも}と思^{おも}い^{おも}ま^{おも}す。

うち^{うち}か^{かた}た^{かた}お家^{かた}の方^{かた}も、^{ちしき}せ^{きょうよう}っ^{かぞく}か^{きょうゆう}く^{きょうゆう}の知^{かぞく}識^{きょうゆう}、^{かぞく}教^{きょうゆう}養^{きょうゆう}を^{かぞく}家^{きょうゆう}族^{きょうゆう}で^{かぞく}共^{きょうゆう}有^{きょうゆう}し^{きょうゆう}ない^{きょうゆう}のは^{かぞく}も^{きょうゆう}つ^{きょうゆう}たい^{きょうゆう}ない^{きょうゆう}と
おも^{おも}い^{おも}ま^{おも}す。「^{すこ}少^{むずか}し^{むずか}難^{むずか}しい^{むずか}かな」と^{おも}思^{おも}う^{おも}こ^{おも}と^{おも}でも、^{ちしき}ま^{しき}わ^{しき}りの知^{しき}識^{しき}が^{しき}身^{しき}につ^{しき}いて^{しき}きた
じてん^{じてん}時^{ちてき}点^{れんそう}で^{ちてき}つ^{れんそう}な^{ちてき}が^{れんそう}る、^{ちてき}とい^{れんそう}う^{れんそう}こ^{れんそう}と^{れんそう}も^{れんそう}あ^{れんそう}る^{れんそう}の^{れんそう}で、^{れんそう}知^{れんそう}的^{れんそう}な^{れんそう}連^{れんそう}想^{れんそう}ゲ^{れんそう}ー^{れんそう}ム^{れんそう}に^{れんそう}時^{れんそう}間^{れんそう}を^{れんそう}つ^{れんそう}か^{れんそう}つ^{れんそう}て^{れんそう}み^{れんそう}
て^{れんそう}は^{れんそう}い^{れんそう}か^{れんそう}が^{れんそう}で^{れんそう}し^{れんそう}ょう^{れんそう}か。

25/2/27 (昔^{むかし}な^{むかし}が^{むかし}ら^{むかし}の^{むかし}酸^{あま}っぱ^{あま}い^{あま}梅^{うめ}干^{あま}し^{あま}は^{あま}ち^{あま}よ^{あま}つ^{あま}と^{あま}苦^く手^て) あん Do